水道事業ガイドラインに基づく業務指標(PI)の算出結果 （ 大津市 ）

分類		新No.	旧No.	指 標 名	定 義	単 位	優位性	指 標 値 R5	指 標 値 R6	指 標 値 R7	備 考
安全で良質な水	水質管理	A101	1106	平均残留塩素濃度	残留塩素濃度合計／残留塩素測定回数	mg/L	↓	0.48	0.45	0.48	給水栓での残留塩素濃度の平均値を表す指標である。
		A102	1105	最大カビ臭物質濃度水質基準比率	(最大カビ臭物質濃度／水質基準値)×100	%	↓	30.0	70.0	690.0	給水栓におけるカビ臭物質濃度の最大値の水質基準値に対する割合を表す指標である。
		A103	1107	総トリハロメタン濃度水質基準比率	【(Σ給水栓の総トリハロメタン濃度/給水栓数)／水質基準値】×100	%	↓	17.6	16.4	19.4	給水栓における総トリハロメタン濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つである。
		A104	1108	有機物(TOC)濃度水質基準比率	【(Σ給水栓の有機物(TOC)濃度/給水栓)／水質基準値】×100	%	↓	26.7	24.7	26.0	給水栓における有機物(TOC)濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つである。
		A105	1110	重金属濃度水質基準比率	【(Σ給水栓の当該重金属濃度／給水栓数)／水質基準値】×100	%	↓	6.4	4.8	4.8	給水栓における重金属濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の安全性を表す指標の一つである。
		A106	1111	無機物質濃度水質基準比率	【(Σ給水栓の当該無機物質濃度／給水栓数)／水質基準値】×100	%	↓	30.9	31.4	35.1	給水栓における無機物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、水道水の味、色など性状を表す指標の一つである。
		A107	1113	有機化学物質濃度水質基準比率	【(Σ給水栓の当該有機化学物質濃度／給水栓数)／水質基準値】×100	%	↓	0.0	0.0	0.0	給水栓における有機化学物質濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、原水の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つである。
		A108	1114	消毒副生成物濃度水質基準比率	【(Σ給水栓の当該消毒副生生物濃度／給水栓数)／水質基準値】×100	%	↓	5.4	4.5	7.5	給水栓における消毒副生成物濃度の水質基準値に対する割合を示すもので、原水の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つである。
		A109	1109	農薬濃度水質管理目標比	max Σ(各定期検査時の各農薬濃度／各農薬の目標値)	%	↓	0.000	0.020	0.000	給水栓における各農薬濃度と水質管理目標値との比の合計を示すもので、水源の汚染状況及び水道水の安全性を表す指標の一つである。
	施設管理	A201	1101	原水水質監視度	原水水質監視項目数	項目	□	173	173	173	水道事業体が原水水質の項目をどの程度検査しているかを示しており、水道事業体の水質管理基準を表す指標の一つである。
		A202	1102	給水栓水質検査(毎日)箇所密度	給水栓水質検査(毎日)採水箇所数／(現在給水面積×100)	箇所/100km2	↑	21.4	21.4	21.4	給水栓における毎日水質検査に関して、給水面積100km2当たりの給水栓水質の監視箇所数を示したものであり、水道水の水質管理水準を表す指標の一つである。
		A203	5002	配水池清掃実施率	(5年間に清掃した配水池有効容量／配水池有効容量)×100	%	↑	102.2	108.3	124.4	配水池有効容量に対する5年間に清掃した配水池有効容量の割合を示すもので、安全で良質な水への取組み度合いを表す指標である。
		A204	1115	直結給水率	(直結給水件数／給水件数)×100	%	↑	88.7	88.7	88.6	給水件数に対する直接給水件数の割合を示すもので、受水槽管理の不備に伴う衛生問題などに対する水道事業体としての取組み度合いを表す指標の一つである。
		A205	5115	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数／貯水槽水道総数)×100	%	↑	0.0	0.0	0.0	貯水槽水道数に対する指標を実施した件数の割合を示すもので、水道事業としての貯水槽水道への関与度を表す指標の一つである。
	事故災害対策	A301	2201	水源の水質事故数	年間水源水質事故件数	件	↓	0	0	0	1年間における水源の水質事故件数を示すもので、水源の突発的水質異常のリスクがどれだけあるかを示す指標の一つである。
		A302	1116	粉末活性炭処理比率	(粉末活性炭年間処理水量／年間浄水量)×100	%	↓	34.6	38.3	54.3	年間浄水処理量に対する粉末活性炭年間処理水量の割合を示すもので、原水の汚染状況、水質事故などに対する対応を表す指標の一つである。
	施設更新	A401	1117	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数／給水件数)×100	%	↓	4.0	3.7	3.5	給水件数に対する鉛製給水管使用件数の割合を示すものであり、鉛製給水管の解消に向けた取組みの進捗度合いを表す指標の一つである。

凡例記号

↑　高いほど望ましい　　↓　低いほど望ましい　　□　いずれとも示せない　　「＊」　平均値などの概数で算出した数値もしくは一部不確実なデータを含む数値を示す